



わだしいすき

第56号 平成26年3月27日発行

発行者：NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先：住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

和田中学校、49年の歴史をとじる

南房総市立和田中学校の閉校記念式典が、3月16日（日）に来賓や生徒、卒業生や新旧職員、保護者や地域の方々など約400名が参加して行われました。

記念式典は2部で構成され、第1部は閉校式で、第2部は千葉県教育委員でありパラリンピックに車椅子バスケットボールで4度出場した、京谷 和幸（きょうや かずゆき）氏の記念講演会でした。

和田中学校は昭和40年に、旧の和田中学校・北三原中学校・南三原中学校の3校が合併し、現在の場所に誕生しました。以来歴史を刻んで来ましたが、生徒数の減少による部活動への影響や大津波の心配などから、来年度から丸山中学校と統合し新たに嶺南中学校として出発することになりました。



式辞を述べる石井市長

和田中学校の歴史

和田中学校の49年間を振り返ってみます。和田中学校が誕生した時はまだ校舎ができあがっていなかったため、和田校舎・北三原校舎・南三原校舎に分かれて授業が行われ、生徒数は637名（現在は105名）でした。広さの関係で第1回の卒業式は、卒業生や保護者などだけで、多くの在校生は出席できませんでした。それから卒業生を送り続け、累計で4,875名になりました。もちろん、親子2代にわたって和田中学校を巣立っていった卒業生もいます。



この間、千葉県教育委員会より教育功労賞（学校教育団体の部）や学校経営、学校体育などで数々の表彰、さらにはPTA全国協議会などからも表彰されています。その他、文部科学省指定の研究開発学校を受けたり、千葉県教育委員会より英語教育に関する指定を受けたりして、安房地方のみならず千葉県教育にも大きな影響を与えてきました。その学校がなくなるのは残念ですが、これらの歴史は嶺南中学校へ引き継いでいってくれるものと思います。

記念講演会

閉校式の後、京谷 和幸氏による「夢・出会い・感謝」という演題で講演会が行われました。サッカーで室蘭大谷高校やジェフ市原で日本代表を目指したことや、交通事故で下半身不随になり車椅子バスケットボールでパラリンピックに出場するようになったことなどを講演されました。



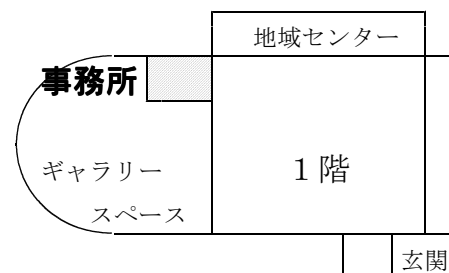
京谷 和幸氏の講演

夢（目標）を持ちそれに向かって努力すること、その過程で様々な人との出会い、そして、それらの人々に支えられてきたことへの感謝、を語ってくれました。自身の経験をもとに語られたので、語り口は穏やかでしたが、非常に内容の濃い迫力ある講演会だったと感じました。印象に残る言葉として、自身の経験から述べられた「失敗は成長のもと」があげられます。

臨時総会開催される

今回の臨時総会の目的は、NPO法人和田地域づくり協議会WAO！が、南房総市から和田地域振興拠点施設（道の駅）及び和田地域交流拠点施設（和田コミュニティセン1階の両袖の建物）の指定管理者に選定されたことを報告するとともに、両施設の管理運営をどのように行っていくか話し合うことでした。

4月からは和田地域づくり協議会の事務所を、和田コミュニティセンター1階のギャラリースペース（右上図の色の濃い部分）に置くこととなります。



和田コミュニティセンター

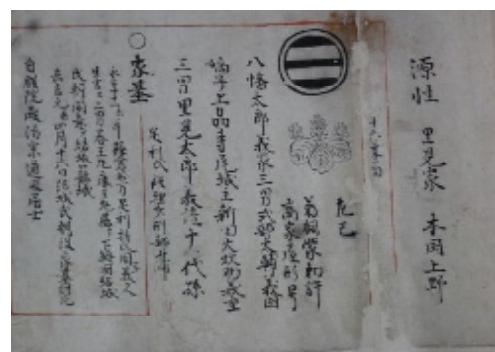
鯨の骨格標本

歩け歩け大会、行われる

2月の大雪により延期となった第4回歩け歩け大会が、15日（土）に行われました。今回は天候もよく穏やかな日差しの中で、30人が参加して行われました。

10時にくすの木を出発し、初めに源頼朝の愛馬「するすみ」が、ぬかるみに足を取られ困ったと言いつづもり伝えられている「礎 森の沼地（田）を見学しました。

次に里見氏と由来のあった小倉家へ行き、貴重な家系図などを見せていただきました。それによると、小倉家の始まりは今から400年以上前であり、参加者は食い入るように見つめていました。また近くにある里見氏4代目、義豊の側室であった「倉女」の墓も見学しました。残念ながら、墓石に刻まれた文字は風化してわからなくなっていました。昔は里見の文字がわかったそうです。



小倉家の家系図

お大日様では、大日如来の石像が16体祀られていました。この場所は上三原村、西野尻村（鴨川市）、大井村（旧丸山町）の境にあたるようで、大正時代には市も開かれにぎわっていたそうです。現在は周囲を竹がおおっていて、昔の面影は見られませんでした。



竹林の中の16体の石仏

参加者からは「めったに見られないものが見られたので、よかった」「竹やぶの中に、こんな石仏群があるとは思わなかった。知る人ぞ、知るだ」というような感想を述べていました。連続して参加されている方も多く、歩くことを楽しむ方が多くなったことを実感します。

紙芝居を上演します

地域づくり協議会にぎわい部会で、紙芝居を上演します。上演する紙芝居の内容はまだ決まっていないのですが、小さいお子さんや高学年のお子さんにも楽しめるよう次のように行います。詳しくはポスターでお知らせします。

1. 場所 **和田コミュニティセンター3階市民ホール前**
2. 上演日時及び対象者 **4月16日（水）**
第1部 18:20~18:40 小学校中・高学年
第2部 18:40~19:00 幼稚園児や小学校低学年

和田地域づくり協議会では今後も、生きがいスペース（現在、ふれあい喫茶なごみが利用）を使って、土・日を中心に小さなイベントを開催していく予定です。ご期待ください。



夏のイベントでの紙芝居